

シンポジウム

「生物多様性と企業の役割～認証パーム油製品の動向」

<http://www.gef.or.jp/activity/economy/stn/palmoil2011.html> (詳細が掲載されています)

パーム油は食品加工や業務用調理油として幅広く使われている、私たちの日常生活に欠かすことのできない植物油です。このようなパーム油の需要の急増とともに、持続可能なパーム油のための円卓会議 (RSPO: Roundtable on Sustainable Palm Oil) などの場で、持続可能なパーム油 (SP0) の生産や消費のあり方が議論されてきており、認証パーム油も市場に出てきています。

持続可能なパーム油の今後の可能性や企業と生物多様性の関係について考えるシンポジウムを開催いたします。

【日時】 2011年2月24日(木) 13:00～17:30

【場所】 国連大学ウ・タント国際会議場

住所: 〒150-8925 東京都渋谷区神宮前 5-53-70

【参加費】 無料 (事前申込必要)

<http://www.gef.or.jp/form/form2011.htm>

●プログラム (予定) ※日英同時通訳あり (敬称略)

◆イントロダクション

「拡がる認証パーム油～企業と生物多様性の視点から～」

足立直樹 (株式会社レスポンスアビリティ代表取締役/ JBIB 事務局長)

◆RSPO 認証パーム油製品の最新事情 (仮題)

ジェレミー・グーン (ウィルマーインターナショナル CSR グループ長、RSPO 理事)

◆日本における RSPO 認証パーム油製品の可能性

更家悠介 (サラヤ株式会社代表取締役社長)

◆RSPO 認証の手続き～農園から消費者まで

デイビッド・オッグ (コントロールユニオン)

◆アブラヤシと生物多様性の共存に向けて

ローレンシャス・ナヤン・アムブ (マレーシア・サバ州野生生物局局長、BCT 理事)

◆プランテーション開発の課題

満田夏花 (国際環境 NGO FoE Japan)

◆パネルディスカッション

「認証製品が生物多様性保全に果たす役割、日本企業に期待されること」

パネリスト：

- ・ジェレミー・グーン
- ・ローレンシャス・ナヤン・アムブ
- ・藤田香（日経 BP）
- ・満田夏花

コーディネーター：足立直樹

●お申し込み

- ・ 申込フォームに必要事項を入力してお申し込み。

<http://www.gef.or.jp/form/form2011.htm>

・ E-mailまたはFAX（03-3813-9737）にて、氏名、ご所属、部署名、TEL、E-mail をお送りください。申し込みの際にはタイトルを「パーム油シンポ申込」としてお送りください。

- 主 催：NPO 法人ボルネオ保全トラストジャパン、財団法人地球・人間環境フォーラム、NPO 法人ゼリ・ジャパン

- 特別協力：サラヤ株式会社

- 後 援：関係省申請中

- 協 力（予定）：イースクエア、企業と生物多様性イニシアティブ（JBIB）、クレアン、コントロールユニオン ジャパン、サステナビリティ日本フォーラム、日本環境ジャーナリストの会、バイオマス産業社会ネットワーク、ジャパン・フォー・サステナビリティ、サステナビリティ・コミュニケーション・ネットワーク（NSC）、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会（NACS）、WWF ジャパン

●問い合わせ先

地球・人間環境フォーラム（担当：根津）

TEL. 03-3813-9735 FAX. 03-3813-9737

E-mail: event@gef.or.jp

以上